



いずみの家

いずみの家が新しくなりました！

個性を輝かせ、夢を育む場所へ。

生まれ変わった「いずみの家」をご紹介します！

社会福祉法人いずみの福祉会

〒363-0027
埼玉県桶川市大字川田谷 5790番地

☎ 048-786-2213

✉ izuminonoie@violin.ocn.ne.jp

🌐 <https://www.izuminonoie.com>

たくさんのご支援を頂きました！

公益財団法人日本財団 2024年度 福祉車両助成事業

車いす対応のキャラバンがやってきました。
新しい車両は、利用者の皆さんの送迎や外出支援
など、日々の活動を安全・快適に行ううえで大き
な力となっています。



桶川市イブニングロータリークラブ

このたびは、体操マットをご寄贈いただき、
誠にありがとうございました。
皆さまのお心遣いに深く感謝申し上げます。
大切に活用させていただきます。



このたび、「いずみの家」は、 新しい施設での活動を無事に始めることができました。

日頃から応援してくださっている皆さま、そして開所に際し温かいお言葉や
ご支援をいただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

ご芳志をいただいた皆さま (順不同)

社会福祉法人 安誠福祉会 様
特定非営利法人 ピュア・スマイル 様
ケイエフ・トレーディング 株式会社 様
古郡建設 株式会社 様
株式会社 新環境設計 様
福島道子社会保険労務士事務所 様
ドラゴン 株式会社 様

株式会社 グローバルスクエア 様
キングラン 株式会社 様
有限会社 加藤生花店 様
小峯 昭 様
竹内 茂三 様
小峯 利行 様
川本 亨二 様

これからも、安心して過ごせる場所づくりに努めてまいります。
今後とも「いずみの家」をどうぞよろしく願いいたします。

いずみのの家が2025年5月1日 新しくなりました!



地域に愛される
施設を目指しています。

ご挨拶



社会福祉法人 いずみの福祉会

理事長 関根 和夫

日ごとに緑が深まり、初夏の陽気が感じられる季節となりました。平素から私たち社会福祉法人いずみの福祉会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、令和6年度は「いずみのの家の移転整備事業」があり、行政関係者をはじめ多くの方々との協力を頂きました。お陰様で無事に移転整備工事を完了することができました。特に地元地域の皆様のご協力には強い支えを感じさせてくださいました。福祉事業への理解と協力を改めて感謝申し上げます。

障害福祉サービス事業所並びに特定相談支援事業所「いずみのの家」は、今年度から新しい地域環境へ移転することができ、安心してそれぞれの事業に取り組める状況が整いました。これまでに以上社会福祉法人としての使命を担っていきけるように精進して参りたいと考えております。そして各事業を一步ずつ着実に進めるとともに、次の展開につながるよう取り組んでまいります。

福祉を取り巻く状況は、ポストコロナ社会や多様性の受容の中で、改めて「地域に根ざした福祉とは何か」が問われていると実感しています。

私たちは、単に福祉サービスを提供するだけでなく、障害の有無に関係なく人と人が支え合い、誰もが安心して暮らせる「地域づくり」の一端を担う存在でありたいと考えています。そのためにも、地域住民の皆さま、関係機関、行政、そして日々現場を支える職員一人ひとりのつながりを何より大切にしていきたいと思っております。

新しいいずみのの家はこれからも地域に開かれた施設として皆様に活用していただき、また、かわいがっていただけるよう職員共々努力してまいります。

地域の皆様方にはいずみの福祉会の取組みを永い目で見てください永いお付き合いをお願いしたいと思います。

各事業所よりコメント

生活介護事業

現在31名の利用者様が利用しています。散歩、作業にと毎日充実した時間を送っています。

就労継続支援B型事業

利用者の皆様が無理のないペースで作業に取り組み、働く事への意欲や喜び、やりがいをもって毎日活動しています。

グループホーム ぎんなん

利用者様が自分らしく、安心して過ごせる環境を整え、毎日にぎやかに生活しています。

特定相談支援事業

住み慣れた地域で安心して生活できるよう利用者様、ご家族様のご意向等お聴きしながらサービス等利用計画を作成していきます。

「いずみのの家」川田谷の地で再び



社会福祉法人 いずみの福祉会

所長 小野寺 修三

このたび障害福祉サービス事業所及び特定相談支援事業所「いずみのの家」は、二〇二五年五月一日より、桶川市川田谷の竹ノ内区に移転し事業を開始いたしました。関係者の皆さまには、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私たちの事業所は、二〇一九年の台風一九号により甚大な浸水被害を受けました。あの水害は、施設の建物や設備のみならず、利用者や職員の心にも大きな爪痕を残しました。しかしながら、その困難な経験を糧とし、安心・安全な環境でサービス提供が継続できるよう移転整備計画を真摯に検討してまいりました。

そして二〇二四年度、行政や関係機関の支援を受けながら「いずみのの家」の移転整備工事を実施し、ついに新施設での事業開始に至りました。新しい施設は、災害に強い構造とし、バリアフリー設計や利用者が落ち着いて過ごせるようなフレキシブルなスペースにも配慮したつくりとなっており、誰もが安心して過ごせる空間を目指しました。また、地域とのつながりを大切にされた開かれた施設づくりにも力を入れています。

これまでの歩みを決して忘れることなく、これからの時代に合った支援のあり方を模索しながら、利用者一人ひとりが安心して通い、笑顔で過ごせる場所として、地域福祉の一翼を担ってまいります。

また、利用者の社会参加を念頭におき、日々の日中活動や就労の機会の提供にも力を注ぎ利用者のやりがいや達成感につながる取り組みをさらに充実させ、地域とも連携を深めていく所存です。今後とも、地域の皆さまと関係機関の皆さまのお力添えをいただきながら、より良い施設運営に努めてまいります。

これまでと同じ川田谷の地で活動できることをなによりうれしく思っております。どうぞこれからも私たちの歩みをあたたかく見守っていただければ幸いです。



新棟完成記念式典